

■取り扱い上の注意

- 主剤と硬化剤は、セット単位で混合攪拌してください。
- 混合攪拌は念入りに行ってください。特に缶の底、隅には注意してください。
- 混合攪拌が不十分の場合は、部分的な物性の低下や未硬化の原因となったり、表面に未硬化部分が残ったりしますのでご注意ください。
- 材料に溶剤等を添加しないでください。特にアルコール系の溶剤が混入した場合には硬化しない等の異常が発生します。被着体の清掃などに使う溶剤にも注意してください。同様の溶剤を使用するとプライマーが剥がれる等の現象が発生する場合があります。
- 混合した材料の充填は、必ず漏れが発生しないように目止め処理を確実に行ってください。(バックアップ材、シーリング材等で漏れないように処理してください。) 少しでも隙間があると漏れて汚染の原因となります。
- 被着体との接着には必ずプライマーを用いてください。用いない場合は十分な接着力が得られません。

専用プライマー：プライマーU 荷姿／800g缶・300g缶
標準塗布量／100～200g/m²

- 被着体にタールエポキシ等のエポキシ系の塗材が塗布されている場合は、含まれるアミン等と反応するため、完全に硬化しているのを確認してから施工を行ってください。硬化が不十分な場合、プライマーとの界面で剥離する場合があります。
- スカイシールF-1の施工中、完全硬化までに、降雨にさらされると、硬化不良となるため、雨養生をお願いします。
- 材料の性質上、低温になると粘度が上がりますので、施工時に容器から出しにくくなる恐れがあります。
- スカイシールF-1は危険物に相当しますので火気厳禁で使用してください。

主 剤 : 第4類第3石油類非水溶性液体
硬 化 剤 : 第4類第4石油類
(プライマーU : 第4類第1石油類非水溶性液体)

非排水型鋼製伸縮装置用弹性シール材
SKY SEAL F-1



本社 〒571-0030 大阪府門真市末広町8-13 ☎ (06)6909-6755㈹ FAX(06)6909-6702
東京支店 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-14 ☎ (03)3436-3801㈹ FAX(03)3436-3803
岡山工場 〒709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土115-1 ☎ (0868)38-5151㈹ FAX(0868)38-3745

ホームページアドレス <https://www.dainichikasei.co.jp>

代理店

非排水型鋼製伸縮装置用弹性シール材

SKY SEAL F-1 スカイシール F-1



DAINICHI CHEMICAL CO., LTD.
8-13, SUEHIRO-CHO, KADOMA-SHI, OSAKA 〒571-0030 Phone (06)6909-6755



時代の要望に応える

非排水型鋼製伸縮装置用弾性シール材
SKY SEAL F-1

近来、高速道路や橋梁の他、各種道路整備に伴い
非排水型鋼製フィンガージョイントの需要も増大し、
その中に充填されるシール材の能力が注目され始めました。
従来、鋼製フィンガージョイントの樋部に
各種のシーリング材が充填されてきましたが、
当社では長年にわたり土木、建築で培ったシーリング材、
防水材のノウハウを生かし、独自の技術で
非排水型鋼製伸縮装置用シール材を開発致しました。



卓抜した伸縮の追従性が完全にシール。

スカイシールF-1は、ポリブタジエンを主成分とする二成分型弾性シール材であり、優れた接着性、復元性、耐水性・耐久性を示します。主剤と硬化剤の混合物は流動性に優れ、伸縮装置への充填作業が容易です。また硬化後は極めて柔軟性のあるゴム弹性体となり長期に渡って、シール性、防食性、耐震性を発揮します。



■スカイシール F-1 の特長

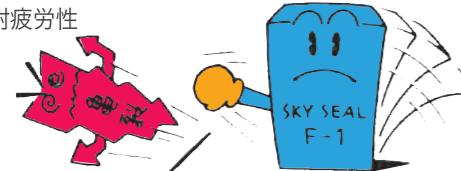
1. 抜群の接着性

鋼板等に卓越した接着性を発揮します。



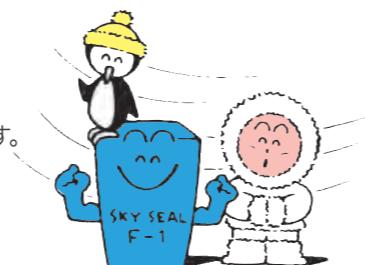
2. 復元性に優れ、耐疲労性が良好

弾性に富んでいるため亀裂が入ることもなく、耐疲労性も良好です。



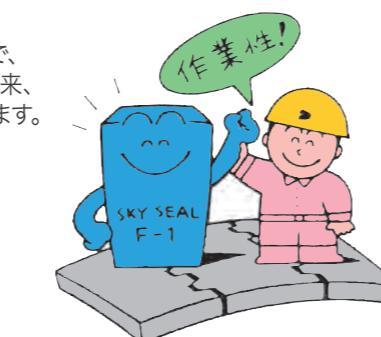
3. 伸びが大きく、追従性が良好

下地の伸縮に対して追従性があり、目地間隙の変動にも対応します。



4. 低モジュラスタイルでしかも耐震性に優れています

接着力が強く、強い震度にも耐える弾性シール材です。



5. 耐水性に優れ、防錆効果を発揮します

完全な非排水型鋼製伸縮装置用弾性シール材ですので、耐水性に優れ防錆効果を発揮します。

6. 優れた耐熱性、耐久性、耐候性

耐熱性、耐久性、耐候性、耐薬品性に優れています。

7. 優れた低温特性

低温時にも優れた弾性を発揮し寒冷地にも適します。

8. 優れた作業性

フロータイプですので、充填作業が容易に出来、施工効率がアップします。

■一般的な症状

	主成分	外観	固形分	配合比(質量)	15L 製品		7.5L 製品	
					入目	混合硬化後	入目	混合硬化後
主剤	水酸基・末端ポリブタジエン	黒色粘稠液体	98%	100	15.5kg		7.75kg	
硬化剤	イソシアネートプレポリマー	粘稠液体	100%	9	1.4kg	15L	0.7kg	7.5L

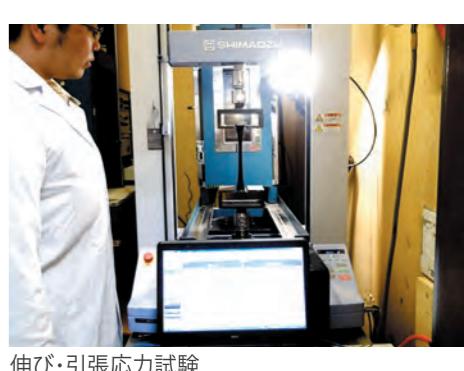
■スカイシール F-1 の物性

試験項目	条件	規格	試験方法
比重	20°C	1.1 ± 0.2	JIS K 6268準拠 (旧JIS K 6350)
	200hウェザー	1.1 ± 0.2	
硬度 (デュロメータ タイプC)	-20°C	45 ± 5	JIS K 7312準拠
	20°C	8 ± 5	
	50°C	1 ~ 5	
	200hウェザー	8 ± 5	
	-20°C	500 以上	
破断時の伸び (%)	20°C	600 以上	JIS A 5758準拠
	50°C	500 以上	
	水浸漬後	600 以上	
	200hウェザー	600 以上	
	-20°C	350 以上	
最大引張応力 (kN/m ²)	20°C	80 以上	JIS A 5758準拠
	50°C	50 以上	
	水浸漬後	80 以上	
	200hウェザー	80 以上	
	20°C	70 ± 50	JIS K 6767準拠
50%引張応力 (kN/m ²)	50°C	60 ± 50	
	復元性 (%)	50%圧縮 90 以上	JIS K 6262準拠
180度剥離接着強さ (kN/m)	20°C	0.5 以上	JIS K 6854-2準拠
	200hウェザー	0.5 以上	
せん断接着強さ (kN/m ²)	20°C	200 以上	JIS K 6850準拠
	200hウェザー	200 以上	
硬化時間(日)	20°C	3 以内	硬化安定化の日数
セルフレベリング	20°C	良好	JIS A 5758-1992準拠
引張圧縮繰り返し試験	7000回	異常のないこと	JIS A 5758準拠

注) 上記規格、試験方法は(株)高速道路総合技術研究所発行の「構造物施工管理要項」に基づいて設定しています。

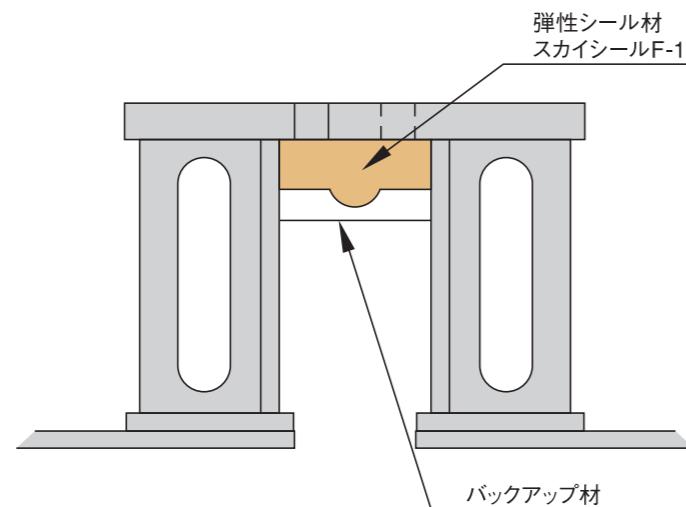
■スカイシール F-1 の社内規格試験

当社では、各生産ロットごとに各使用現場での厳しい抜き取り試験等で厳格な管理試験を実施し、お客様の信頼にお答えしております。

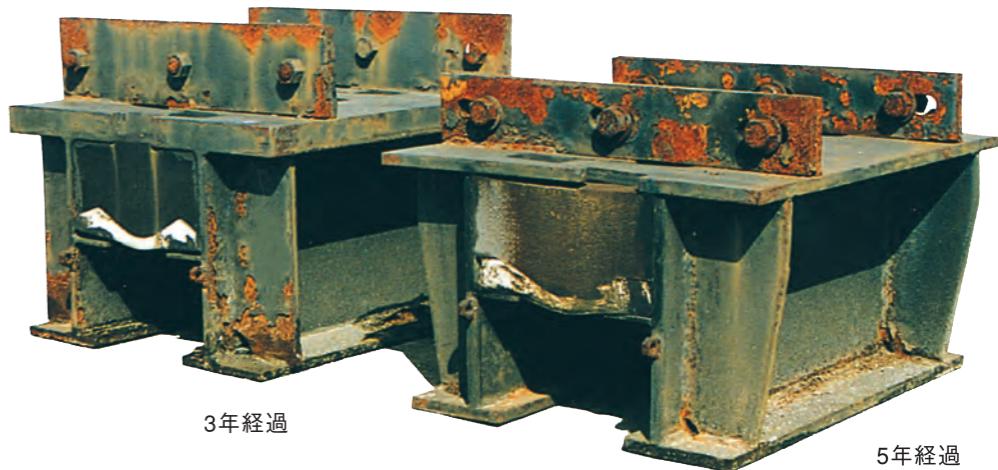


スピーディーな作業性で工期短縮を可能にした。

■ 断面構造図(スカイシールF-1充填例)



■ 長期暴露試験



■ 施工工程

